スマートフォンのブラウザで視聴中の Web ページ・動画の視聴位置を保存・復旧するしおりアプリ

Arch B3 新真虎 (masatora) * Adviser: 松谷健史 (macchan) †

概要 ホセ・アブレイユ

1 背景

スマートフォンでネットサーフィンをしているとき、読んでいる途中のページや動画を保存したいというニーズがある[]。そうしたニーズに対応するブックマークアプリはすでに存在する[]。

しかし、既存のブックマークアプリには以下の問題がある。

- 1. 保存した Web ページのスクロール位置がわから なくなる
- 2. 保存した動画の再生位置 (何分何秒まで見ていた・何分何秒が面白かった) がわからなくなる

その結果、Webページや動画の視聴を再開したり、 誰かに共有するたびに、どこまで読んでいたか・見て いたかを探す時間が無駄になってしまう。

2 目的

上記の問題を解決するため、スマートフォンで見ている Web ページや動画をどこまで読んでいたか・どこまで見ていたかという情報とともに保存し、復旧できるようにすることを目指す。

3 アプローチ

Web ページおよび動画のスクロール位置や再生位置を保存・復旧することのできる iOS アプリケーションを開発する。

4 環境

タランチュラ

5 実装

う

6 評価

評価では、開発したアプリケーションが以下の 2 つの機能を実現できていることを確認する。

- 1. 保存した Web ページのスクロール位置が復旧で きること
- 2. 保存した動画の再生位置が復旧できること

7 結果

a

7.1 実現できたこと

a

7.2 実現できていないこと

 \mathbf{a}

[1]

参考文献

[1] Osamu Nakamura, Hiroaki Hazeyama, Yukito Ueno, and Akira Kato. A special

^{*}慶應義塾大学環境情報学部

[「]慶應義塾大学大学院 政策・メディアメディア研究科特任講

purpose tld to resolve ipv4 address literal on dns64/nat64 environments. Internet-Draft draft-osamu-v6ops-ipv4-literal-in-url-02, IETF Secretariat, October 2014. http://www.ietf.org/internet-drafts/draft-osamu-v6ops-ipv4-literal-in-url-02.txt.